

# Interop<sup>®</sup>27

Tokyo JUNE 9-11  
MAKUHARI MESSE, JAPAN

AI時代のインフラを支える  
インターネットテクノロジーの国内最大級イベント



## 出展社募集のご案内

会期 | 2027年6月9日(水)~6月11日(金)  
会場 | 幕張メッセ  
主催 | Interop Tokyo 実行委員会

同時開催 | **DSJ2027** デジタルサイネージ ジャパン **AI NATIVE EXPO 2027**

# ご挨拶

“I know it works because I saw it at Interop.”

これは、Interopが1994年に日本で初開催された際に掲げられたキャッチフレーズです。

インターネットが社会インフラとして歩み始めた時代から、Interop Tokyoは「見れば分かる」「つながれば分かる」「動かせば分かる」という価値を大切にしてきました。

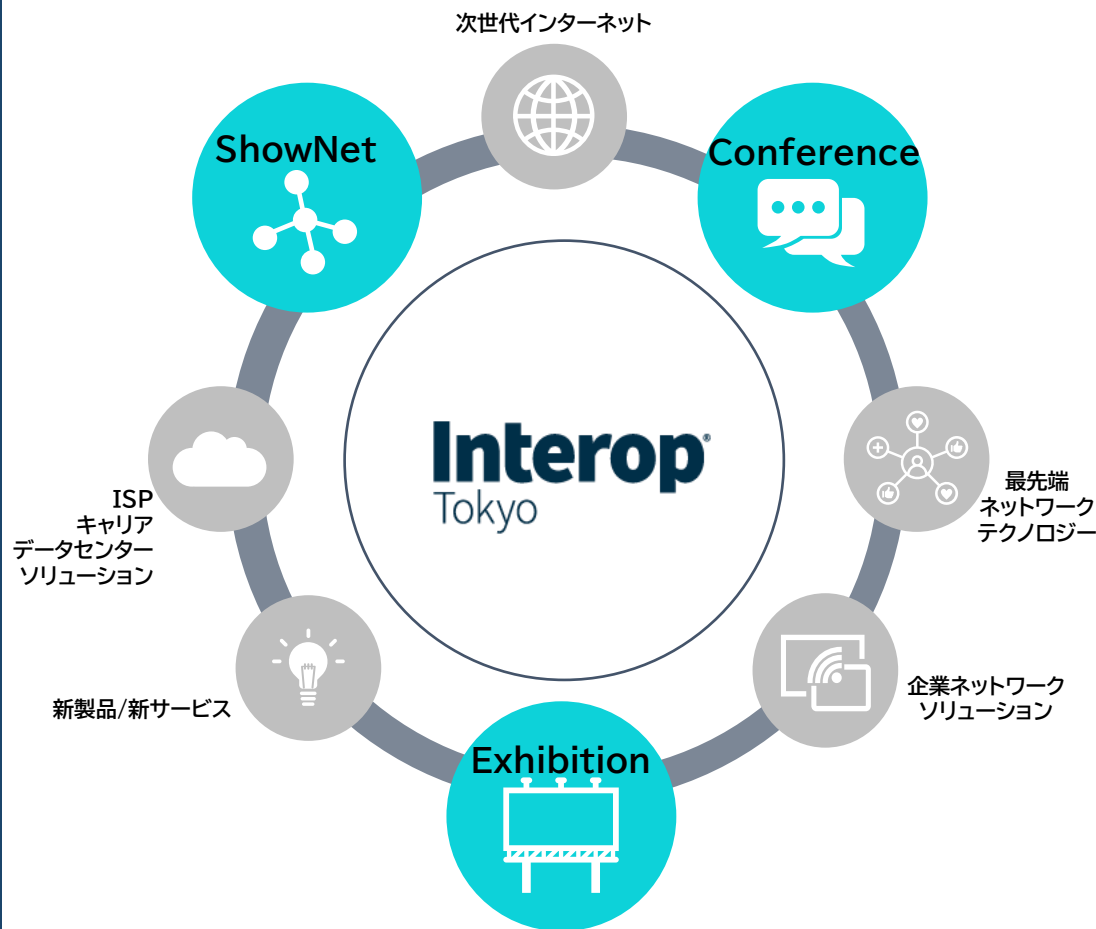
いま、AIの急速な進化を背景に、ネットワーク、セキュリティ、クラウド、データセンター、エッジなど、デジタル社会を支えるインフラは大きな転換期を迎えています。情報や技術の選択肢が広がる時代だからこそ、実際に見て、触れて、専門家と対話し、その可能性を確かめる場の重要性はますます高まっています。

**Interop Tokyo**は、

展示、カンファレンス、そしてShowNetという他に類を見ない実証の場を通じて、最先端技術との出会い、新たなビジネス機会、次代への気づきを提供してまいりました。

34回目の開催となるInterop Tokyo 2027では、AI時代のインフラを支える総合イベントとして、最新技術とそれらを活用した新たなビジネスの可能性に焦点を当て、あらゆる産業におけるAI活用と変革を支える場を目指します。

皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。



併催展

DSJ

AI NATIVE  
EXPO

## Interop Tokyo 2027 とは...

|       |   |
|-------|---|
| 会期    | 2027年6月9日(水)～6月11日(金)   |
| 開催時間  | 10:00～18:00(最終日のみ 17:00 終了)                                   |
| 会場    | 幕張メッセ(国際展示場 Hall3～Hall8 / 国際会議場)                              |
| 来場予定数 | 約15万人 ※同時開催イベント含む   |
| 主催    | Interop Tokyo 実行委員会   |
| 運営    | 株式会社 ナノオプト・メディア / 一般財団法人 インターネット協会                            |
| 運営協力  | WIDEプロジェクト  |
| 後援    | 総務省、経済産業省、千葉県、千葉市、業界関係多数(予定)                                  |
| 同時開催  | デジタルサイネージ ジャパン 2027、AI NATIVE EXPO 2027                       |
| 公式サイト | <a href="https://www.interop.jp/">https://www.interop.jp/</a> |

- ネットワークインフラ
- クラウド・データセンターサービス
- セキュリティ
- 無線LAN
- 5G/ローカル5G/Beyond 5G
- LPWA
- 衛星通信
- 光ネットワーク/光伝送
- マネジメント・テストイング
- ファシリティ
- IoT(Internet of Things)
- AI
- エッジコンピューティング/MEC
- クラウドネイティブ/DevOps
- エンタープライズDX
- GX/SDGs
- 量子テクノロジー
- デジタルメディア
- ロケーションテック
- ユニファイドコミュニケーション

# 来場対象者

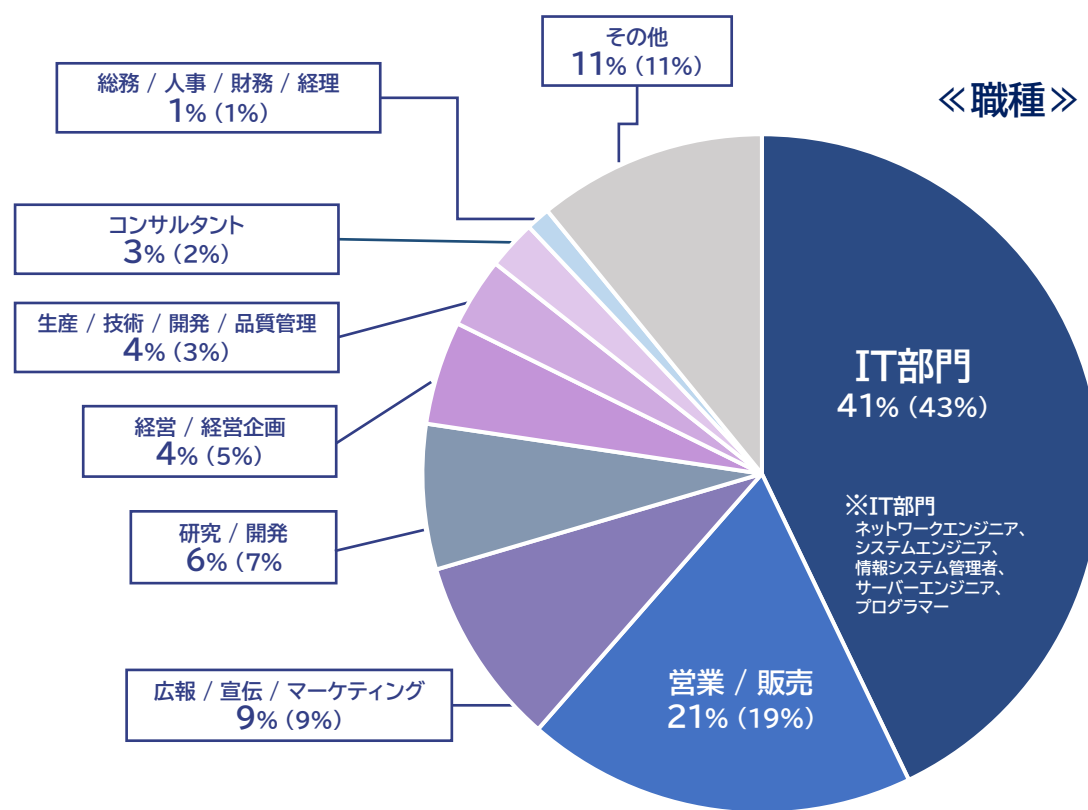
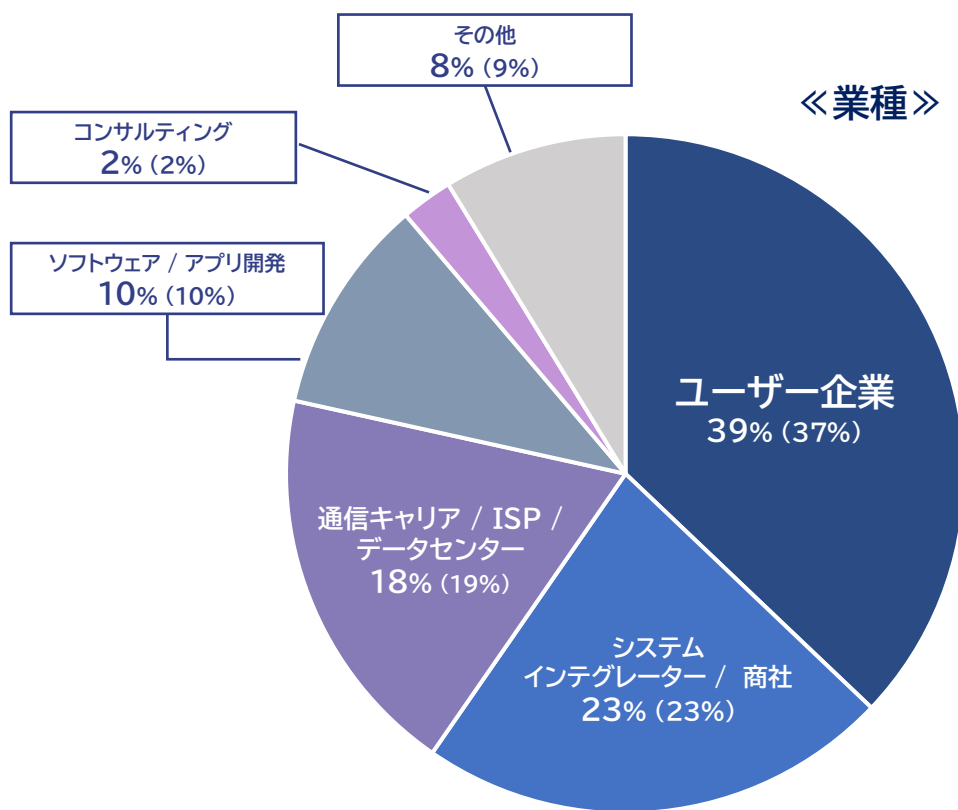
## ■ ユーザー企業

商社(情報通信以外) / 小売業 / 製造業(医薬品・化成品・機械・自動車関連・食品・鉄鋼/金属等) /  
 電気・ガス・水道 / サービス業(アミューズメント・レンタル/リース・飲食・観光・タクシー、バス、電車などの交通等) /  
 学校・教育機関 / 官公庁・自治体 / 協会・業界団体 / 金融・証券・保険 / 建設・施工・工事 /  
 研究所(民間/公共) / 不動産・施設管理 / 物流・運輸 / 放送・ネット配信・コンテンツ制作 / 農林・水産・鉱業

## ■ 通信事業者 / ISP / データセンター事業者

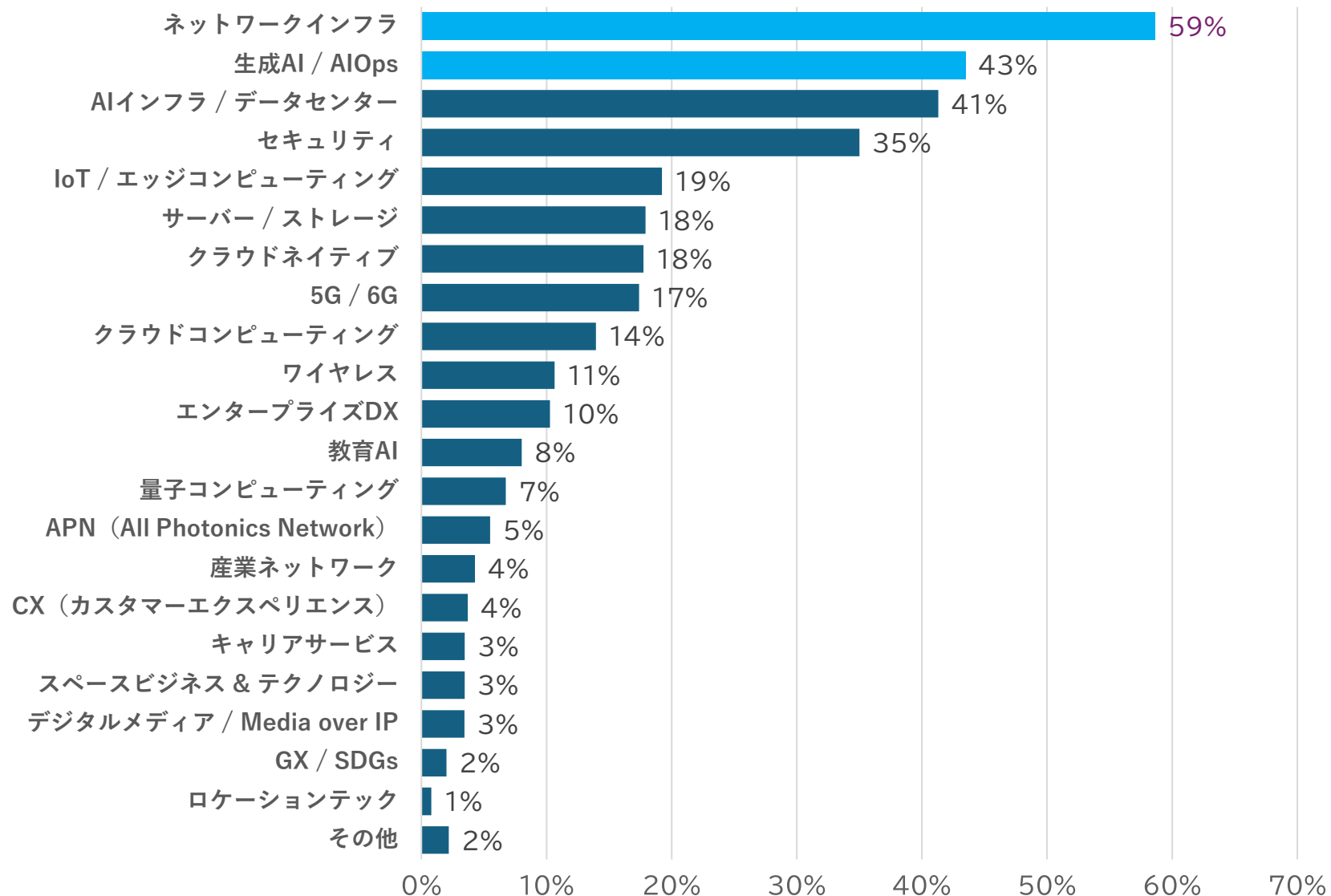
## ■ インテグレーター / 商社

### 2025年度実績



## 興味分野

※複数回答可



# 2025年開催実績

6月11日(水)

>> 来場者数

40,544人  
(38,459人)

天気:雨

6月12日(木)

>> 来場者数

45,285人  
(40,629人)

天気:曇時々晴

6月13日(金)

>> 来場者数

51,046人  
(45,394人)

天気:曇り

**参加者数合計**

136,875人  
(124,482人)

※同時併催展イベントを含む  
※()内は2024年実績

# 特別プログラム



ShowNetは最先端ネットワーク技術を利用した相互接続をすることで実現する、次世代ネットワーク構築プロジェクトです。出展各社から集まった製品、サービスを利用して構築します。構築したネットワークは出展ブースに広帯域なネットワーク接続環境として無償で提供されます。製品を持ち寄って構築に参加する、またはブースからの高画質なオンライン配信に利用するなど、ほかのイベントにはない効果的なアピール方法として活用いただけます。

## — 2026年ShowNet参加企業 —



**参加企業:**NTTドコモビジネス、シスコシステムズ、日本ビュレット・パッカード、アイビーシー、エイム電子、A10ネットワークス、NEC、NTT、NTTアドバンステクノロジー、NTTドコモ、キーサイト・テクノロジー、Zabbix Japan、ZUNDA、セコーソリューションズ、センコーアドバンス、ソニービズネットワークス / ソニーマーケティング、ソフトバンク、東陽テクニカ、原田産業、華為技術日本、フォーティネットジャパン、古河電気工業、丸文、ヤマハ、アイランドシックス / PacketLight Networks、アルプシステムズ、アンリツ、イグアス、伊藤忠ケーブルシステム、Viaviソリューションズ、ウェーブブリック・ジャパン、Vecima Solutions、H3C Japan Technologies、ATENジャパン、EXFO JAPAN、X-one Technologies、エニワイヤ、NTT東日本、FXC、F5ネットワークスジャパン、オブテージ、神奈川工科大学、キオクシア、クオリティネットソリューションズ、グラスパレー、KDDI、コネクションテクノロジーシステムズ、サイフィックス、JPIX、情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター、情報通信研究機構、スカパーJSAT、Stellar Cyber、住友電気工業、摂津金属工業、大電、TileFlow Japan、ティービーリンクジャパン、データコントロールズ、Datadog Japan、Digital Accels、トラフィック・シム、日東工業、ニデック、ニフコ、パナソニック コネクト、パナソニック システムネットワークス開発研究所、パロアルトネットワークス、PwCコンサルティング、BBIX、PILLAR、フジクラ、Preferred Networks、PagerDuty、朋栄、北陸先端科学技術大学院大学、ボスコ・テクノロジーズ、Meinberg、マーベル・テクノロジー / マクニカ、メディアリンクス、Ubiquiti、ラリタン・ジャパン、リーダー電子、リコー、リボン・コミュニケーションズ、レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ、WIDEプロジェクト / IPNSIG、1Finity

**特別協力:**アルテリアネットワークス、インターネットマルチフィード、ENTERNET研究会、高度ITアーキテクト育成協議会(AITAC)、国立天文台、The POS、Japan Community IX、精工技研、ソニーネットワークコミュニケーションズ、ソラコム、東京大学、トヨタ自動車、日本マイクロソフト、Red Hat、WIDEプロジェクト

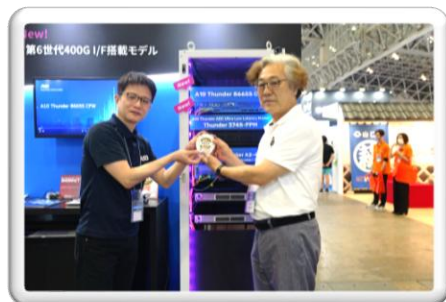
**Media over IP 特別企画 参加放送局:**朝日放送テレビ、関西テレビ放送、札幌テレビ放送、静岡第一テレビ、中京テレビ放送、TBSテレビ、テレビ朝日、テレビ大阪、日本放送協会、福岡放送、毎日放送、宮城テレビ放送、読売テレビ放送

## Best of Show Award

出展各社の新製品やサービス/ソリューションを審査しグランプリを決定する「Best of Show Award」。

厳選なる審査を経て受賞を果たした製品やサービス、ソリューションには、当然の如く注目が集まり、特に会期中に多数訪れるプレスの方々へアピールする絶好の機会となります。

Best of Show Awardへのエントリー上限数は、小間のお申込数によって異なります。詳細は営業担当までお問い合わせください。



## Interop Summit

会期初日の夜に開催しているVIPパーティー  
政府関係者、出展企業、学術団体から研究機関のトップが参加し、交流の場をご提供しております。



## ハウスDBへのメール配信



自社で保有する約30万件のデータベースからイベントの来場対象をセグメント化し、EDMの配信を定期的に行います。配信はテキスト/HTMLの両形式にて実施し展示会やセミナーの見どころを紹介します。

## 集客力の高いゲストスピーカーによる講演

ユーザー企業/各種業界団体/官公庁・その他有識者など、業界をけん引するゲストスピーカーによる基調講演・展示会場内セミナーを執行委員にてプロデュース。最新事例や業界動向など、ほかでは聞くことのできない講演を提供することで、より多くの来場者の獲得を狙います。

### ◆ 2025年実績(一部抜粋) ◆

- ・経済産業省 大臣官房審議官(商務情報政策局担当) 奥家 敏和氏  
産業分野のサイバーセキュリティ政策について
- ・KDDI(株)執行役員 先端技術統括本部長 兼 先端技術企画本部長  
藤井 彰人氏  
KDDIの5G x AI “つなぐチカラの進化”(仮)

## SNS

ナノオプト・メディア公式サイト、Facebook、X、YouTubeにて、みどころや会期中の速報などを日々掲載いたします。



## メディアによるプロモーション

イベントテーマと合致する外部メディアにてリリースやWEBバナーによる告知を行います。さらに、メディアの保有するデータベースに向けたメール配信も実施し、新規ターゲット層へのリーチを図ります。

### ◆ 2026年度メディアスポンサー ◆ ※一部抜粋



# Interop<sup>®</sup>27

Tokyo JUNE 9-11  
MAKUHARI MESSE, JAPAN

## お問い合わせ先

株式会社ナノオプト・メディア  
Interop Tokyo 運営事務局 / セールス担当  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-works新宿御苑3階  
TEL:03-6258-0582 FAX:03-6258-0598  
Email:sales-info@f2ff.jp